

連絡会だより

守ろう いのち 生命の水

浅瀬石川ダム流域水道水源保全連絡会

1. 平成24年度浅瀬石川ダム流域水道水源保全連絡会 平成24年5月29日(火)

去る5月29日(火)、会長(鳴海黒石市長)出席のもと、平成24年度の連絡会を開催しました。

- ・平成23年度事業報告
- ・平成24年度事業計画(案)

について審議され、承認されました。

また、当連絡会の大きな目的である緊急時の連絡体制について再確認しました。



連絡会の様子 (津軽広域水道企業団 2階会議室)

2. 温川鉦山跡地の視察 平成24年6月26日(火)

現地にて管理状況の説明を受け、廃水処理の工程等を視察しました。概要は下記のとおりです。



通報装置



濁度計



清澄池



放流口



坑内廃水

濁度計 センサー

- 緊急時には、緊急連絡網に基づき、親会社や国、県等の関係機関に連絡する体制が確立されている。
- 水質検査は毎月1回 坑廃水、清澄池、温川沢下流の3箇所を測定している。水質には特に問題は見られない。
- 施設点検は現地の点検員が毎日(冬場も除雪を兼ねて)巡回している。
- 坑廃水の濁度が300度で高分子凝集剤が入るようになっていて、薬品注入機は月1回点検している。
- 濁度計、通報装置は月1回点検を行い、また、濁度計の校正点検を年1回実施している。
- 濁度異常や停電の際には現地の点検員、若しくは管理会社で現場確認することになっている。

以上で、管理状況は良好でした。

3. ダム湖ふれあいデー 平成24年7月29日(日)

浅瀬石川ダム管理所が主催する「ダム湖ふれあいデー」が、ダムサイト公園や虹の湖公園などで開かれました。津軽広域水道企業団で「水の飲み比べ」コーナーに341人の来場者がありました。



当連絡会でも「パネル展」のブースを設けました。

4. 水源地パトロール

10月23日(火)に水源地パトロールを予定していましたが、津軽広域水道企業団の原水でかび臭原因物質である2-MIB(2-メチルイソボルネオール)の濃度が例年に比べ異常に高く、既存の浄水工程では除去しきれない状況が続いていました。

水道水異臭味対策本部を設置し(9月23日設置、11月14日解散)、浄水処理に全力を尽くしている状況にありましたので、急遽中止とさせていただきます。誠に申し訳ありませんでした。

事務局より

会員の皆様には機会を設けて異臭味問題についてご説明いたします。また、浅瀬石川ダムの上流の諸施設等について会員の皆様からお話を伺う機会があるかと思いますが、その際はご協力よろしく願いいたします。

その他連絡会の活動、連絡会だよりの内容などご意見がありましたらお寄せください。

事務局
津軽広域水道企業団津軽事業部
浄水課 浄水・水質チーム
Tel 0172-52-6033 Fax 0172-53-2983
Mail tugaru@tusui.jp